

知られざる南イタリアの田舎町と景勝地 12日間



切り立つ断崖の上に建つトロペアの街並み

トロペア Tropea

カラブリア州のティレニア海に面し、町の3面が高さ約40mの絶壁の上に建つ、ユニークな造り。一級品の海の青さと相まって、他では見られない、とても印象的な町です。その歴史は紀元前にまで遡るほど古く、ローマ時代に最も栄えました。真っ白の砂浜、透き通ったサファイア・ブルーの海、独特の町の景観、日本では知られていませんが、ヨーロッパでは近年注目を集める景勝地なのです。



サンタ・マリア・デッリツラ聖所記念堂

シッラ・キアナレーア Scilla Chianalea



漁船が家に乗り付けられるキアナレーア地区

カラブリア州の先端、イタリアのつま先に位置する町シッラ。砂浜の広がるマリナー・グランデ地区と漁港があるキアナレーア地区に分かれます。そのキアナレーア地区は、他では見られない魅力ある町並み。山の上から断崖にへばりつくように家が並び、そのまま海に沈み込んでいくかのような、不思議な景観。海沿いの家は、漁船が家に直接乗り付けられるようになっています。以前は、伝統のカジキマグロ漁で賑わっていたが、今は高齢化のため、のんびりとした漁村となっています。

クロトーネ Crotone

カラブリア州で唯一、イオニア海側の港町。町の歴史は古く、ギリシャの植民都市クロトンを起源とする。ピタゴラスが教団を設立し、塾を開いた地としても知られています。近郊のコロンナ岬には、かつてのギリシャ神殿の遺構ドーリア式の円柱が1本のみ残り、絵になる光景です。



コロシナ岬



※写真は全てイメージです。

◆コースのポイント◆

イタリアのつま先と踵部分（カラブリア州・バジリカータ州・プーリア州）だけを徹底的に網羅した12日間のツアーです。これまで取り上げられる事が少なかった知られざる美しい町々や景勝地が目白押し。サファイア・ブルーの美しいイオニア海、趣きある小さな漁村、断崖の上に築かれた町、ギリシャ時代からの歴史を持つ町、白い家々が密集する美しい町・・・また、バロック建築の建物が密集し、「南のフィレンツェ」と呼ばれるレッチェには2連泊。通常のツアーでは訪れない「海に浮かぶ幻の城」のようなレ・カステッラ要塞、「白い迷宮」オストゥーニ、知られざるガルガーノ半島など、とっておきの見所にもご案内します。イタリア好きの皆様には必ずご満足いただける、当社のオリジナル・コース。連泊主体のゆとりの日程でもあります。

レッチェ Lecce

サレント半島の中心に位置するプーリア州第3の町。古代ローマ時代からノルマン朝、スペイン支配と様々な文明の支配の過程で地中海世界独自の複雑に入り組んだ迷宮的な都市空間になりました。また、この町をより魅力的にしたのが、独自の金色の艶を持った石灰岩。粒子が細かく、軟らかく加工しやすいため、細密な装飾にはうってつけの石。この石材を自由に駆使し、すばらしいディティールで飾られたバロックの建築文化が開花したのです。



サンタ・クロチエ聖堂



サンタ・クロチエ聖堂

オートラント Otranto

イタリア最東端の町で、紺碧のアドリア海と城壁に囲まれた旧市街が見所。大聖堂のモザイク画が有名で、聖書や神話を表したモザイク画が床一面に描かれており、人間や動物達がチャミングに描写されています。「文字の読めない人も聖書や神話を理解出来るように」造られたもの。



大聖堂のモザイク画



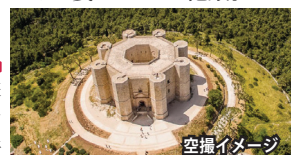
海に浮かぶ幻の城のよう

レ・カステッラ要塞 Le Castella

16世紀にアラゴン家が建てた要塞。周りを海に囲まれているので神秘的な雰囲気。まるで海に浮かぶ幻の城のようです。乾燥した気候のため、崩壊すること無く、同じ場所に500年以上佇んでいます。青い海にせり出したその姿はまさに絶景。

カステル・デル・モンテ Castle del Monte

プーリア州の丘の頂上に、8角形の塔を8本巡らせ、8角形の中庭を持つ、8角形の筒状の城が、カステル・デル・モンテ。13世紀、「世界の驚異」と呼ばれた神聖ローマ帝国皇帝フェデリコ2世（フリードリヒ2世）が建造した。構造の全てが「8」という数字に関係している城。何故このようなデザインで建てられたのかは、未だ謎。一説ではフェデリコ2世がイスラム文化に触発され、イスラム世界で天国を寓意する「8」の数字にこだわったと言われています。エルサレムの金のドームも8角形の台地の上に建っています。



空撮イメージ



カステル・デルモンテ

※ 5万円値下げ・新料金 ※

出発日	旅行代金
4月4日(木)	—649,000円— 598,000円
一人空室利用追加代金：94,000円 (原則シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金：119,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

- ◎利用航空会社：ITA エアウエイズ、フランス航空など裏面リスト内航空会社を利用。
- ◎添乗員：羽田または成田空港より全行程同行。
- ◎食事：朝食10回・昼食9回・夕食8回(機内食除く)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎最少催行人員：10名(最大20名)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間：帰国時3ヵ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：81,000円(2024年2月現在)

ガルガーノ半島 Gargano

プーリア州北部にコブのように突き出た半島。アドリア海を見下ろしながら断崖沿いを走るドライブは絶景の連続です。半島の先端のヴィエステは海を見下ろす階段状の路地と白い家々が美しい町。ビーチの中にそびえる巨大な石灰岩ピッツォ・ムンノの光景も圧巻です。また、ガルガーノ半島には、5世紀末に大天使ミカエルが降臨したといわれており、その中心地モンテ・サンタンジェロでは、洞窟の中に礼拝堂(世界遺産)があります。純粋さと質素さを合わせた敬虔なる聖所。フランスのモン・サン・ミッシェルよりも古い、ミカエル信仰の元祖の地です。



洞窟に造られたサン・ミケーレ・アルカンジェロ聖所記念堂

オストゥーニ Ostuni

まさに「白い迷宮」と呼ぶにふさわしい町。建物の飾り部分を除き、壁は全て白に塗る規則があります。階段や起伏のある迷路の左右は観光化されていない白い住宅が続きます。



●旅行条件(要約) この書面は旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。

●この旅行は、株式会社旅のデザインルームが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行取引条件及び旅行条件(全文)、ご出発前にお渡しする最終日程表(確定書面)によります。

●旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金(二重入室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、手続代行料金など)、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費、宿泊費、クリーニング代、電報電話料金、ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

都市名	スケジュール
1 東京 レッジョ・ディ・カラブリア	■朝～午前、羽田または成田空港より、空路、欧州内都市(1～2回)乗り継ぎ、イタリア半島のつま先のレッジョ・ディ・カラブリアへ。 ■深夜、着後、ホテルへ。 〈レッジョ・ディ・カラブリア泊〉 日 日 日
2 レッジョ・ディ・カラブリア(シッラ)トロベア	■午前、レッジョ・ディ・カラブリア市内観光。紀元前5世紀の「リアーチェのブロンズ戦士像」を展示する国立博物館◎、ロマネスク様式のドゥオーモ◎、「イタリアで最も美しい1キロ」といわれる海岸通りのイタロ・ファルコマータ◎などにご案内します。 ■午後、シッラに立ち寄り、漁港のあるキアナレーア地区◎を散策。観光後、カラブリア州の知られざる景勝地トロベアに向かいます。〈トロベア泊〉 日 日 日
3 トロベア滞在	■午前、トロベア市内観光。トロベアは、町の3面が高さ約40mの絶壁の上に建ち、一級品の海の青さと相まって、他では見られない、とても印象的な町です。カテドラル◎、エルコレ広場◎、海に突き出した岩山の頂上にあるサンタ・マリア・デッリゾラ聖所記念堂◎などにご案内します。 ■観光後、自由行動。 〈トロベア泊〉 日 日 日
4 トロベア(レ・カステッラ)(クロトーネ)コゼンツァ	■午前、イオニア海に面した港町・クロトーネへ。途中、16世紀のアラゴン家が造った海に浮かぶ幻の城のようなレ・カステッラ要塞◎に立ち寄りませす。 ■午後、ピタゴラスが教団を設立し塾を開いた地・クロトーネの観光。16世紀のスペイン時代の城跡◎、国立考古学博物館◎、コロナ岬のギリシア遺跡◎など。観光後、紀元前からの歴史を持つ町コゼンツァへ。〈コゼンツァ泊〉 日 日 日
5 コゼンツァ(チヴィッタ)ターラント	■午前、コゼンツァの観光。中世の街並みが残る旧市街を散策し、大聖堂◎などにご案内します。 ■午後、「イタリアの最も美しい村」で、アルバニア人によって築かれた町チヴィッタの観光。サンタマリア・アッスンタ教会◎などを訪れます。観光後、プーリア州のターラントへ。 〈ターラントまたは近郊泊〉 日 日 日
6 ターラントレッツェ	■午前、ターラント市内観光。国立考古学博物館◎、ドゥオーモ◎、城◎など。その後、バロックの町レッツェへ。 ■午後、レッツェ市内観光。バロック様式の美しいサンタ・クローチェ教会◎、大聖堂広場◎、サン・トロンツォ広場◎などにご案内します。 〈レッツェ泊〉 日 日 日
7 レッツェ滞在(オートラント)(サンタ・マリア・デルウカ岬)(ガリポリ)	■午前、イタリア最東端の町で、晴れた日にはアルバニアも望むオートラントへ。床一面を覆う美しいモザイク画が有名な大聖堂◎、城壁に囲まれた旧市街の散策などにご案内します。 ■午後、「イタリアのかかと」サレント半島の最南端、サンタ・マリア・ディ・レウカ岬◎を訪れます。その後、美しい小さな港町ガリポリ◎に立ち寄り、レッツェに戻ります。 〈レッツェ泊〉 日 日 日
8 レッツェ(プリンディシ)(オストゥーニ)(カステラーナ洞窟)バーリ	■午前、プリンディシにて、アッピア・トラヤヌス街道の終着地を示すコロナ・ローマナ◎にご案内。その後、丘の上に密集する白い家並みが印象的なオストゥーニ◎に立ち寄りませす。 ■午後、巨大な天然の大鍾乳洞、カステラーナ洞窟◎へ。「断崖の洞窟」までご案内します。観光後、プーリア州の州都バーリへ。 〈バーリ泊〉 日 日 日
9 バーリ(カステル・デルモンテ)バルレッタ近郊	■午前、プーリア州の州都バーリ市内観光。城◎、サン・ニコラ聖堂◎、カテドラル◎など。観光後、丘の上に造られた、造りも中庭も八角形のカステル・デルモンテ◎を見学にご案内します。 ■午後、かつて十字軍のパレスチナ遠征の出発拠点であったバルレッタの観光。サント・セポルク大聖堂◎、「バルレッタの決闘」で知られる決闘の広場◎など。 〈バルレッタ近郊/アドリア海沿いのリゾートホテル泊〉 日 日 日
10 バルレッタ近郊滞在(ガルガーノ半島)(ヴィエステ)	■終日、アドリア海に突き出した、プーリア州の秘境ガルガーノ半島の観光へ。モンテ・サンタンジェロにて、洞窟の中に造られたサン・ミケーレ・アルカンジェロ聖所記念堂◎(世界遺産)、聖マリア・マッジョーレ教会◎などにご案内します。途中、階段状の路地と白い家々が美しい町ヴィエステにて、昼食と散策をお楽しみ下さい。ビーチの中にそびえる巨大な石灰岩・ピッツォ・ムンノの光景は圧巻です。観光後、バルレッタ近郊に戻ります。 〈バルレッタ近郊/アドリア海沿いのリゾートホテル泊〉 日 日 日
11 バルレッタ近郊バーリ	■朝、バーリへ向かいます。 ■午前～午後、空路、欧州内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 日 日 日
12 東京	■午前～夜、羽田または成田空港着。通関後、解散。

※教会、修道院などは、突然のミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
※成田空港発着となる場合もございます。成田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,010円となります。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

旅行解除期日	旅行代金	取消料(お一人)
ピーク時の旅行(41日前までは不要)		旅行代金の10% (限度額5万円)
●40日前から31日前までの取消	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下の全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。
●取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金(一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など)の合計額です。

●お一人でご参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋のほうは、禁煙・喫煙、同年代などのご希望には添えません。また、お申込後、「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●日程中のマークの見方
◎：朝食、☑：昼食、☒：夕食、☒：機内食、☒：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●海外渡航関連情報について
訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
・外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
・厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2024年1月25日を基準としております。また旅行代金は2024年1月25日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記、旅行業務取扱管理者までご質問下さい。